

平成30年9月14日

報道関係各位

南島原市子ども夢劇場 「かあちゃん取扱説明書」

児童に生の演劇を鑑賞してもらうことで、芸能や文化の素晴らしさを感じてもらい、自分の夢に向かって心豊かにたくましく生きていく力を身につけることや、青少年の「心の教育」の充実を図るために、下記の日程で開催します。

今回の演目は「かあちゃん取扱説明書」です。

子ども達が自分の周りの家族や友達を改めて見つめたいくなるような作品で、観る前と観た後で、子ども達に少し変化が生まれてくると思います。

記

開催地区	期日	時間	場所
有家地区	10月 9日(火)	14:00～(60分)	ありえコレジヨホール
深江地区	10月10日(水)	14:15～(60分)	深江小学校体育館
布津地区	10月11日(木)	14:00～(60分)	世紀の泉
西有家地区	10月12日(金)	13:50～(60分)	西有家小学校体育館

担当部署	教育委員会 生涯学習課	担当者	細波雄太
直通	0957-73-6703	E mail	shougaiakusyu-han@city.minamisimabara.lg.jp
詳しくは 	検索ワード		
担当者 連絡先			

かあちゃん

とりあつかい

せつ

めい

しよ

取扱説明書

原作・いとうみく
(童心社刊)

かあちゃんなんて

チヨチヨイのチヨイダ!



Illustration MASARU NISHI

一般
社団
法人

劇団
さんぽ

〒811-2112 糟屋郡須恵町大字植木184-22
TEL.092-692-1123 FAX.092-692-1120

info@gekidansanpo.com www.gekidansanpo.com





あらすじ

ぼくんちで一番いばっているのは『かあちゃん』学校の授業で書いた作文をきっかけに、ぼくは『かあちゃん』のトリセツを作ることにした。『かあちゃん』の事をじっくり観察していくうちに知らなかった母ちゃんの姿が見えてきた。いつもうるさいだけって思ってたけど、そうじゃない。かあちゃんって、そうじゃないんだ。一知らず知らずにテツヤ自身も変わっていく。小学4年生の男の子の目線で語られる、家族の物語。

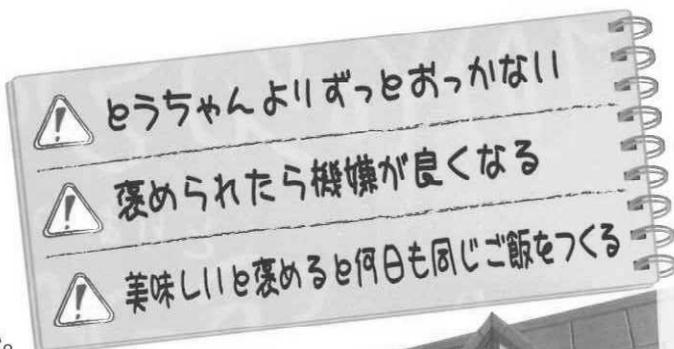


photo by KUMI NISHIYAMA

本屋さんの声

この本を最初に読んだとき、とにかく笑っちゃいました。本のお母さんと私が重なって、まるで我が身を見る様です。“お母さん、子どもに負けず頑張ろうね”と、多くの人に勧めています。親子で観劇されることでコミュニケーションが広がり、本の世界を楽しむきっかけになることでしょう。

子どもの本専門店エルマー 前園 敦子



2014年度西日本読書感想画コンクール指定図書



スタッフ

- ❗ 原作：いとう みく(童心社 刊)
- ❗ 脚本：西 雅子
- ❗ 演出：長島 宏
- ❗ 舞台美術：市岡 洋
- ❗ 装置製作：ジャンクランド
- ❗ 音楽：中島 千智
- ❗ 音響：八木 龍馬
- ❗ 制作：劇団さんぽ



制作の想い

「読み終わった後子ども達がスカッとすること楽しいお話しよ。」と、前園さんより手渡されたのがこの作品でした。子ども達がドキドキしながら楽しみ、自分のまわりの家族や友だちや先生たちを見つめてみたくなるおはなしです。子どもの心を捉え、揺れる子ども心が楽しく描かれたこの本を舞台化し、皆さんにお届けします。



上演について

・上演時間：60分程度 ・キャスト：4名 ・仕込時間：3時間程度

劇団さんぽです。
子ども達に、楽しいお芝居に
触れてもらいたい！
一緒に元気になりたい！
一歩、二歩、さんぽ！と、
前に進んでいきたい！と、
思い名づけました。
劇団さんぽの楽しいお芝居を
ぜひ、ご鑑賞ください。

一般
社団
法人

劇団
さんぽ

〒811-2112
糟屋郡須恵町大字植木184-22
TEL.092-692-1123 FAX.092-692-1120
info@gekidansanpo.com www.gekidansanpo.com